

社会福祉法人栄光会

児童養護施設 若草園

〒787-0155 高知県四万十市下田 2211

Tel (0880) 33-0247 Fax (0880) 33-0518

ホームページ⇒ <https://wakakusaen.holy.jp/>

発行：福留久美、編集：瀬戸雅弘



わかくさ



7.23 甲羅干し

国内ばかりでなく世界的にも猛暑がつづいておりますが、園では子どもたちが水遊びをして甲羅干しをしています。

御挨拶



理事長 平岡和好



社会福祉法人栄光会の令和4年度現況報告完了にあたり一言、ごあいさつ申し上げます。

近年、虐待等、家庭児童養育に欠ける児童の悲惨なニュースが毎日のように報道されている現状にあります。この現実には施設は、虐待を受けた児童を保護し、養育を通して心身の健全な成長をはかり、家庭復帰・社会的自立ができるよう援助しております。

児童の安定した心身の育成のために若草園では小規模化の体制を構築し、小規模ケア、グループホーム充実に努めることを理念としております。また様々な専門職員配置により高機能化・多機能化に対応しております。

そのような中、多機能化の一環である児童家庭支援センターと自立援助機能の取り組みに期待されております。幡多地域の関係機関と連携・協力して虐待防止・予防に努め、相談支援を広げるとともに、地域福祉の向上を目指します。

若草園の取り組みを実現するために、引き続き関係機関の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

育児相談窓口

児童家庭支援センター

わかくさ

でんわ (0880)

31-0311

24時間 365日

相談料無料

(通話料はかかります)



児童養護施設若草園の 運営にかかわる 役員紹介

若草園と児童家庭支援センター「わかくさ」(社会的養護自立支援事業「あおば」を含む)の運営母体である社会福祉法人「栄光会」の役員をご紹介します。

理事長 常務理事 施設長 理事 理事 理事 理事 監事 監事



平岡 和好 福留 久美 山崎 育代 本田 三津代 宮本 昌博 矢野川 研 山沖 優子 山本 博昭

評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 評議員 評議員



池本 幸子 植木 俊博 山沖 直樹 山沖 美枝子 内藤 達也 西本 久美香 松田 眞弓

◇苦情解決第三者委員 (4ページに報告がございます)
相談員 相談員 相談員



乾 梢 森田 智枝 芝 雅人

〇〇 役員顔ぶれ 〇〇

栄光会では理事・監事の任期は2年、評議員は4年です。また、役職の固着化を防止する観点から役員定年制も導入しており75歳を超えては再任できません。全額公費運営の社会福祉法人ですので、これからも公明な運営になるように取り組んでいきたいと思ひます。
若草園を支える会の役員は次号にて紹介いたします。



授業にかけられるおもい
★下田小6年・ツムツムくん
自分で決めた生活を守って、安全で楽しく、おもしろく、安全で安心できる家庭科を作ったりしたいです。
また、これからもきちんとちゃんとした6年生になりたいから「これかんだんだからできる」「難しいからほったらかし」じゃなくて全部のことを頑張りたいです。
5年生の家庭科を思い出して最上級生として下級生のお手本になるように頑張りたいです。



戦争のように
みかんを食う。



授業「詩をつくらせてみよう」から
★中村中1年・ピースくん

冬の夜
みんながこたつに
足を入れ

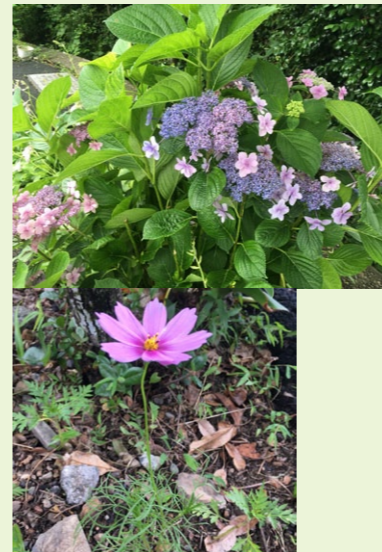
作文コーナー

児童が書いた



アジサイが咲いた

今年も園庭のアジサイが色とりどりに咲きました。コスモスも？！



ドローン撮影：寺田港氏

まど 若草園の様子

6.28 四国地方が梅雨明け 梅雨入りが6.13ですので速報値では観測史上最短になる見込みです。

6.14 アルファミの試食

若草園のご近所にあるオートキャンプ場とまろっと(上の写真)から災害備蓄食の寄付を頂いたので試食しました。1箱50食入で5Lの水の場合60分、熱湯なら20分で食べられるようになります。職員会だったこの日、職員は五目ごはんを、夕食では白飯をハヤシライスにいただきました。



園庭のボール遊び

園庭には2011年に遊具緊急整備事業によりブランコ、滑り台に加えバスケットゴールも設置して頂きました。コロナ禍により子どもが園庭で遊ぶ事が増えたため2年前にバックネットを整備しましたが、最近、サッカーで雨樋を破損する事が多く、力の強い中高生は禁止になりました。今はもっぱらバスケットに興じて憧れのダンクシュートを目指しています。



←この写真はヤラセです



6.11 半年ぶりの教会学校

若草園はキリスト教施設ですので教会学校を1ヶ月に1回開いておりますが、昨年11.20以来半年ぶりに開くことができました。



22 6月(1)日



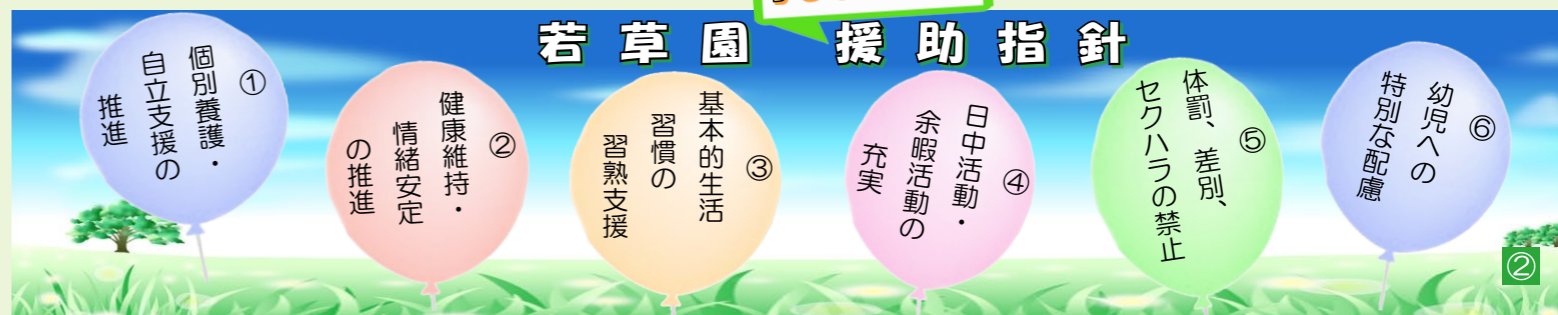
7.7七夕飾り

今年も星に願いを！それぞれの思いを込めました。「これ以上ふけませんように」と書かれた短冊もありました。



子どもたちへの

若草園 援助指針



音次郎日誌が寄贈される

竹島出身**佐竹音次郎**が開
設した鎌倉保育園の事業日
誌（複製版）が7月27日
に保育の父・佐竹音次郎に



学ぶ会から若草園へ寄贈されました。音次郎日誌は明治
38年から昭和15年に亡くなるまでの間の33年間につい
ての**31冊**が残っています。この年代は音次郎が**多忙を
極めた日々**ですが、9,200日余**8割近い記載率**で、彼が日
誌の記載をいかに重視したかが伺えます。この日誌には
次のような価値があると考えられます。

- ① 当時の**社会福祉事業の姿、課題と善後策**が分かる。
- ② **歴史上よく知られた人物の違った顔**を発見できる。
- ③ **社会情勢や国際情勢の記述やその新聞記事**の添付。

音次郎会では日誌を多くの方に読んでほしいと願い、

市や県の図書館にも寄贈
する予定とのこと。閲覧
を希望される方は音次郎
会または若草園にお
問い合わせ下さい。



四万十市竹島出身 養上の老人 English 五ノ目 養子 養子 養子 昭和38年 2022.7.5 Tue

保育の父・佐竹音次郎に学ぶ会

お問い合わせ

佐竹音次郎の紹介

音次郎と交流のあった人々

研究材料

音次郎会について

活動報告

専攻事業計画と経緯

寄付/謝金



「保育の父・佐竹音次郎に学ぶ会」ホームページへようこそ！

「保育の父・佐竹音次郎に学ぶ会」は
日本ではじめて「保育」という言葉を使った、
また盛りだくさんではない偉人を研究して福祉の心を学ぶ任意の団体です。

保育の父

検索



園歌で好きなのは3番。へ静かな夜の海なりを きけば幼いふるさと
を 思い出す：▼母子家庭で育った私は赤毛のアンがアボンリー初夜に
眠れなかったように、子供の頃は不安な夜を過ごしたことがある。▼園
歌は作詞三浦寿吉とあるが、30年記念誌によれば短歌を愛した伊豆保育
士らが中心となり子供と素案をまとめ、移転後には歌詞を一部改変した
ようだ。▼若草園は今年で満65年。約500人の子供の家となった。高知慈
善協会の若草園として9年3ヶ月。1966(41)年10月から29年6ヶ
月は鎌倉保育園中村支部の若草園として。現在の社会福祉法人栄光会は
1996(H8)年から26年3ヶ月で、母体法人としては鎌倉保育園時代
が最長になる。▼若草園が独立した経緯については、55年記念誌に当時
の小椋理事長が「前年歿した佐竹信一理事長が病床にてまとめておられ
た若草園の法人独立化構想に沿って、厚生省、神奈川県、高知県との折
衝を重ね、短期間で実現の運びになった」と振り返っておられる。▼時
代は変わり、現在はまたコロナ第7波の渦中にある。しかし、静かな下
田の風景は変わらない。子供達の輝きは今も昔も変わらない。(せと)

編集後記



若草園歌 詞曲 三浦寿吉
一松風をわく書地帯
はつなへ遠くへ海
見わたる丘の若草は
みんな仲良く肩寄せあつて
CHAVEY伸びる
二遠望山の山波を
わび流るる四月十日
大河に映る若草は
みんな明るく手をうごめく
CHAVEY伸びる
三静かな夜の海なりを
きけば幼いふるさとを
思ひ出す
みんな仲良く肩寄せあつて
CHAVEY伸びる

各学校に校歌があるように若草園
には園歌がある。作者は下田小学校の教諭であつ
た三浦氏。氏は下田小学校も手がけておられる。
若草園が現在地に移転したのは鎌倉保育園時代の
1969(S44)年。歌の中には下田の美しい景色
が織り込まれている。青砂島とは下田の美しい景色
戸地区の旧称で松林があつた。
そこから北を見上げれば若草園
がある。遠望山は清水との市境
にある葛籠山の異名でテレビな
どの電波台になっている。園舎
西側の窓からは四万十川も太平
洋も見え、時には潮騒も耳にす
ることができる。



若草園歌の風景

各学校に校歌があるように若草園



～令和3年度～

苦情解決報告

(令和3年4月7日)

4年4月6日)



苦情解決第三者委員会を開催しました。

日 時：4月6日（水曜日）午後7時～8時

場 所：若草園 管理棟1階 プレイルーム

出席者：委員3名、園長、所谷主任



苦情受付ポストへの投函、子ども達からの口頭での申し
立てでもありませんでした。第三者委員からは「苦情が上が
ってこないのはホームで子ども達の意見が十分に吸い上げら
れているととらえられる」との評価を頂きました。

「気になる子どもがあるか」との質問があり、「自分の心や
過去を話せていない子どもがある。出せる子どもは心を整
理するきっかけになるが、そうでない子は難しい。日々の
生活で職員が子どもとの関係性を積み重ねていく」と、話
し合いました。

若草園では入所児童や地域の方々に耳を傾ける取
り組みをしております。お気づきの点がご
ざいましたら遠慮なくご連絡ください。

苦情解決責任者：福留久美（若草園施設長）

苦情解決員：森田佳代、所谷 英

相談員の皆さんは
ページにて
紹介しています。

